

第50回 岡山県自閉症協会セミナー

平成31年度 総会記念講演会

日 時 : 平成31年6月2日(日) 14:30～16:30 (開場14:00)

会 場 : きらめきプラザ 301会議室 (定員200名)
(岡山県総合福祉・ボランティア・NPO会館)
岡山市北区南方2丁目13-1

参加費 : 会員 500円 一般 1500円

※ 公共の交通機関を利用してご来場くださいますようお願いください。

『きょうだいの気持ち ～保護者の方に伝えたいこと、
きょうだいサポートとして大切にしたいこと～』

講師 小田桐 早苗 先生

(川崎医療福祉大学 医療福祉学部 医療福祉学科 講師)

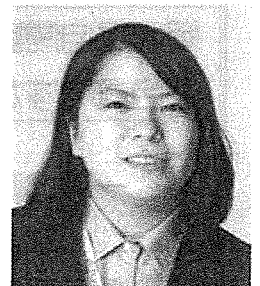
親にとって障害のある子もない子どもの子もかけがえのない大切な我が子です。しかし、どうしても多くのエネルギーを障害のある子に向けざるを得ず、時には障害のないきょうだい達に我慢を強いらざるを得ない状況もあり、そんなきょうだい達に辛い思い寂しい思いを沢山させてきたのではないかと心を痛めてこられた方もきっと多いのではないのでしょうか。

今回のセミナーは、障害のあるきょうだいをお持ちで長年自閉症児・者の家族支援に取り組んでこられた小田桐先生を講師にお招きし、ご自身の経験や長年の研究活動を通じた出会いから、きょうだいの気持ちについてお話しいただく予定です。きょうだい達がどのような心持ちで今日に至っているのか、視点をきょうだいに向け、親として何に気を付ければよいのか、また支援者としてどのような支援が必要なのか、考えてみたいと思います。当事者はもちろんのこときょうだい達も一緒になって前向きに暮らしていける一助になればと思います。

《講師紹介》 小田桐 早苗 (おだぎり さなえ)

川崎医療福祉大学大学院 医療福祉学研究科 修士課程修了後、同大学教員として着任。学部生の頃より、自閉スペクトラム症(Autism Spectrum Disorder: ASD)の人たちへの支援に関心があり学んできた。

2013年にはノースカロライナ大学 TEACCH Autism Program にてインターン研修を受けた。思春期の ASD の人たちのソーシャルグループ活動や、女性の ASD の人たちへのサポート、自己理解のセッションなどを実施。ASD のきょうだいについても研究し、きょうだい会を立ち上げており、きょうだいへのサポートについても取り組んでいる。



主 催 : NPO 法人 岡山県自閉症協会
共 催 : おかやま発達障害者支援センター
後 援 : 岡山県、岡山県教育委員会、岡山市、岡山市教育委員会、倉敷市、倉敷市教育委員会、津山市教育委員会、総社市教育委員会